

アジア女性の現在と未来

3大学のトップが語る

学外授業単位化で社会と接点



水田 宗子 城西大学理事長プロフィール

1960年東京女子大学文学部英文学専攻卒業。70年米国イェール大学(American Studies)博士号(Ph.D.)取得。専攻は、英米文学・比較文学・女性学。南カリフォルニア大学比較文化学部教授、城西大学学長などを歴任。98年より城西国際大学学長。2001年学校法人城西大学理事長就任(城西国際大学学長兼任)。



水田理事長「二十世紀は女性同様の機会を得るために心を注いだ世紀です。二十一世紀は、女性たちが社会的に活躍する成果が期待されている。女性たちの活躍は、社会の発展に大きく貢献しています。城西国際大学は、女性の活躍を支援し、社会と接点を持つことを目指しています。」

水田理事長「二十世紀は女性同様の機会を得るために心を注いだ世紀です。二十一世紀は、女性たちが社会的に活躍する成果が期待されている。女性たちの活躍は、社会の発展に大きく貢献しています。城西国際大学は、女性の活躍を支援し、社会と接点を持つことを目指しています。」

張家宜 淡江大学校長



張家宜 淡江大学校長プロフィール

中華民国・国立政治大学経済学専攻卒業。米國ケンブリッジ大学大学院経済学専攻(Ph.D.)修了。米國スタンフォード大学大学院(教育行政)専攻博士課程修了。専攻は教育行政、教育品質管理、国際化戦略、同大学教育政策研究センター長、同大学行政学教授、同大学校長を歴任。現在、淡江大学校長。『台湾の私立高等教育』、『高等教育の国際化』、『高等教育の質』、『高等教育の改革』、『高等教育の未来』など多数の著書がある。

張家宜「台湾の高等教育は、過去十年間で大きな変革を遂げました。特に女性の活躍が顕著です。淡江大学は、女性の活躍を支援し、社会と接点を持つことを目指しています。」

張家宜「台湾の高等教育は、過去十年間で大きな変革を遂げました。特に女性の活躍が顕著です。淡江大学は、女性の活躍を支援し、社会と接点を持つことを目指しています。」



張家宜「台湾の高等教育は、過去十年間で大きな変革を遂げました。特に女性の活躍が顕著です。淡江大学は、女性の活躍を支援し、社会と接点を持つことを目指しています。」

地域連携には全力で取り組む

国際、情報、未来化を推進

張家宜「台湾の高等教育は、過去十年間で大きな変革を遂げました。特に女性の活躍が顕著です。淡江大学は、女性の活躍を支援し、社会と接点を持つことを目指しています。」

張家宜「台湾の高等教育は、過去十年間で大きな変革を遂げました。特に女性の活躍が顕著です。淡江大学は、女性の活躍を支援し、社会と接点を持つことを目指しています。」

張家宜「台湾の高等教育は、過去十年間で大きな変革を遂げました。特に女性の活躍が顕著です。淡江大学は、女性の活躍を支援し、社会と接点を持つことを目指しています。」